

🌸 掴め君の未来を！ 🌸

令和6年4月号 慶進中学校・高等学校 進路部 令和6年4月6日発行

入学・進級おめでとうございます。環境が変わり、「気持ちを新たに頑張ろう」と思っている人も多いと思います。1年生は、授業を大切にしつつ、平日の自主学習時間を確保し予習・復習の習慣を定着させる学習スタイルを確立しましょう。2年生は、科目数が増え、学習内容も高度になります。自分の現在の学習スタイルを検証しながら、これからどのような点に気をつけていけばよいかを考えてみましょう。3年生は、今は受験生としてのモチベーションが上がっていることだと思います。ただ、そのモチベーションを1年間継続させるためには、しっかりと学習計画を立てて取り組む必要があります。夏休み前までの学習スケジュールを事前に考えて、それを実行しましょう。いよいよ新課程入試が始まります。入試方法が大きく変わるときはチャンスです!!

●『掴め君の未来を！』について

この『掴め君の未来を！』は、慶進高校の進路部が、月に1度発行している「進学だより」です。進路部として皆さんに知っておいてほしい情報を、必要なタイミングに合わせて提供しています。掲載している主な情報は以下の通りです。

- ① 大学入試トピックス…大学入試問題の分析や大学入試動向など、大学や予備校(塾)から発表される様々な情報を紹介します。
- ② 学習や受験へのアドバイス…学年ごとに、その時期にすべき学習や受験対策について、ピンポイントで情報提供します。
- ③ 大学入試や校内選考の手続きの情報提供…様々な手続きについて、提出期限もあわせてお知らせします。基本的に3年生を対象とした情報提供ですが、1・2年生や中学生にも、近い将来に関わりのある情報ですので、しっかり理解してほしいと思います。
- ④ 進路に関する取組の紹介…進路部や各コース・学年が行った、進学関係の行事やキャリア教育の取組を紹介します。
- ⑤ 先輩の合格体験記…大学に合格した先輩方からいただいた体験記や、後輩へのメッセージを掲載しています。

以上の内容をしっかり読んで、自らの高校生活に役立ててください。また、読後は保護者の方に渡し、読んでいただけてください。 ※『掴め君の未来を！』のバックナンバーを、慶進のホームページで公開しています。

●大学入試トピックス～2024年度共通テスト科目別分析【英語・数学・国語】～

(『2024年度大学入学共通テスト徹底分析』(進研模試編集部)の記事より抜粋)

科目	出題の特徴	これからの学習ポイント
英語リーディング	<p>一様々な場面や状況に応じた題材が取り上げられた。文章量が増加した。</p> <p>題材は昨年同様、日常的な文章や説明文など様々なものが扱われた。設問では出来事の順序を問う問題や、プレゼンテーションの slides を完成させる問題などが出題され、昨年同様に多面的に情報を処理する力が求められた。文章量は増加したものの、難易度は昨年並であった。</p> <p>—昨年同様、場面に応じた聞き取りを要する実践的な英語力が問われた—</p>	<p>■様々な素材が出題され、多面的なリーディング能力が問われている。「複数の情報を処理する力」や「文章の論理展開を把握する力」などを意識して伸ばしていこう。</p> <p>■限られた時間のなかで、大量の英文を読む必要がある。日頃から多種多様な英文素材を短時間で読解する練習をしておこう。さらに、複数の英文と図表の内容を組み合わせで考えるといった情報処理をすばやく行うような学習もしておこう。</p>
英語リスニング	<p>昨年に続き、音声情報とイラストや図表などの視覚情報を組み合わせて答える問題が出題された。場面に応じた聞き取りを要する実践的な英語力が問われた。講義全体を理解する必要がある問題や、放送文からの言い換えに注意が必要な問題もみられたが、全体的に取り組みやすさ、昨年よりやや易化。</p>	<p>■音声情報から具体的な状況やイメージを頭の中で思い浮かべられるかどうかのポイントなので、話し手の意図や場面を意識しながら、音声聞く必要がある。</p> <p>■今後も、音声情報と図表などの視覚情報をもとに解答したり、複数の情報を整理・判断したりするなど、多面的に情報を処理することが求められると予想される。重要な情報を逃さずに聞き取るができるように、メモを活用して短時間で情報を整理する練習を積むとよいだろう。</p>
数学Ⅰ・A	<p>—三角比の表を利用する現実事象の問題が出題された—</p> <p>第1問(2)「図形と計量」では、太陽高度などを利用して、電柱の高さやその影の長さを求める現実事象の問題が出題された。第3問「場合の数と確率」は、昨年に引き続き、前設問の求め方などを利用して解いていく問題が出題された。解法の方針が立てにくい問題が多く、昨年より難化。</p>	<p>■共通テストでは、ただ計算して答えを求めるだけでなく、長い問題文の中から解くうえで必要な情報や、次の設問のヒントとなる部分などがどこかを判断しながら解き進める必要がある。限られた時間の中で、問題文から必要な情報を素早く、正確に抜き出す訓練を積んでおきたい。一方で、題意が理解しにくい問題や、解法がすぐに見いだせない問題は飛ばし、他の問題に着手するといった時間配分を意識することも重要である。</p> <p>■基本的な問題で確実に得点を重ねられるよう、各分野の定理・公式の定着を確認するような問題の演習は必須である。教科書をもとに例題などの基本的な問題を解けるようにすることはもちろん、定理・公式は成り立ちも含めて理解しておきたい。</p>
数学Ⅱ・B	<p>一本試験で初めて「式と証明・複素数と方程式」を主題とした問題が出題—</p> <p>第1問(2)は、「式と証明・複素数と方程式」からの出題で、条件から何が導かれるか、論証の正確な理解に関する目新しい設問があった。第2問「微分法・積分法」は、定積分と面積に関する本質的な理解が問われ、後半は抽象的な設問が続いたため、取り組みにくかったであろう。昨年よりやや難化。</p>	<p>■文章量が多い問題を解く際は、情報を素早く正確に整理し、効率的に問題を解き進めることが重要である。そのため、解答に必要な情報はどこに書かれているか、読みかえることができる条件は何か、などを意識して問題から読み取れる情報を丁寧に処理するようにしよう。</p> <p>■共通テストと言えども、教科書レベルの基本的な問題も出題されている。教科書に掲載されている公式や定理を、単に暗記するのではなくその公式の成り立ちや定理の証明なども含め理解しておこう。その基礎となるのが授業であるから、日ごろの授業を大切にしよう。</p>
国語	<p>—推敲や鑑賞などの「言語活動の充実」を意識した設問が出題された—</p> <p>全大問で複数のテキストが提示され、全体の分量はほぼ昨年並。第2問問1、第4問問1などの知識事項を問う設問が出題された一方で、第1問問6の(推敲)、第4問問6の(鑑賞)など、「言語活動の充実」を意識した、応用的・発展的な思考力が求められる出題が全大問で見られた。昨年より易化。</p>	<p>■令和7年度より、大問数の追加(4大問から5大問への変更)、試験時間の10分増加が公表されているが、言語活動の場面を想定した設問や、複数のテキストを比較・関連付ける応用的・発展的な思考力を問う設問は引き続き出題されると考えられる。本文の構成や展開を的確に捉え、論旨や内容を正確に読み取る力に加えて、複数のテキストの関連性を捉える力や、文章の根底にあるテーマ、文章が書かれた目的、表現の意図にまで着目して、深く考える力が求められる。</p>

- 【全体概況】例年通り、知識の理解や質を問う問題、思考力・判断力・表現力を発揮して解く問題が多く出題された。
- 従来のセンター試験で扱われていた「知識を重視した出題」も一部みられたが、全体的に、知識の理解や質を問う問題、思考力・判断力・表現力を発揮して解く問題など、いわゆる「共通テスト型の出題」が多くみられた。
 - 出題の素材として、「授業において生徒が学習する場面」や「社会生活や日常生活」をテーマにしたものが多く、多種多様な資料やデータをもとにした考察、身につけた知識を活用した課題解決の構想など、学習の過程を意識した出題が多くみられた。

●先輩の合格体験記～昨年度、大学に合格した先輩の体験記を一部抜粋して掲載しています～

長崎大学薬学部 (中高一貫コース卒業)	山口大学医学部保健学科 (アドバンスコース卒業)	山口県立大学国際文化学部 (グローバルコース卒業)
<p>【後輩へのメッセージ】</p> <p>成績が上がらなかつたり、周りと比べてたりしてネガティブになることもあると思いますが、自分を信じて、負けないというつよい自信があれば、絶対にいける！精神力が大事です！自信をもって挑んでください!!</p> <p>【こうしておけば良かったと思うこと】</p> <p>物理が苦手で、3年になるまで勉強から逃げていたので、もっと真剣に取り組んでいれば物理の点数も上がっていただろうし、受験勉強も苦でなかったと思います。</p> <p>【生活リズムで気をつけたこと】</p> <p>私は家だと勉強に集中できないので、学校の自習室や塾などを積極的に活用しました。そのためには電車に乗らなくてはいけなかったのですが、休みの日でも学校のある日と同じ生活リズムでいました。</p>	<p>【後輩へのメッセージ】</p> <p>受験勉強は長くてつらいけれど、頑張った分だけ結果が得られます!! 私は推薦で不合格でしたが、前期で合格することができました。落ち込むことがあっても、諦めず最後まで頑張ってください!!</p> <p>【こうしておけば良かったと思うこと】</p> <p>本当に1、2年生のうちからもっと勉強しておくべきだったなど後悔しています。特に数学に苦手意識があり、手をつけ始めるのがかなり遅かったため、十分な対策ができませんでした。分からないことは放置せず、先生や友達に聞いたり、動画を見たりして解決しておきましょう。</p> <p>【生活リズムで気をつけたこと】</p> <p>夜9時以降は、基本的にはスマホを触らないようにしていました。</p>	<p>【後輩へのメッセージ】</p> <p>不安になったり、困難な時期もあるかもしれませんが、その経験が成功へのチャンスです。本番ではしっかり準備を行ってきたことに自信を持ちましょう。いっぱい失敗して根気よく進んでいけば、絶対合格できます。頑張ってください!!</p> <p>【受験勉強を通して良かったこと】</p> <p>地元大学研究会に入って、9月から何度も志望理由書や小論文の添削をしていただきました。またプレゼンテーションについて、はじめは内容も言葉も上手くいかなかったけれど、回数を重ねていくうちに自分の納得いくプレゼンができるようになりました。何度も指摘を受けつらい時もあったけれど、この経験が合格につながったと思います。</p>

●進路部の取組について～進路部が主催する各取組について活動報告をします～

- ① 地元大学研究会

地元で学び、地元で働き、地元に貢献したいと考える生徒のための研究会です。特に志望者の多い地元の国公立大学と姉妹校の入試について研究し、志望者に対して体系的な指導をしています。各大学の校内説明会、大学生との懇談会、大学教員による出前講義、志望理由書・小論文・面接等の個別指導を実施します。



「地元大学研究会」説明会の様子
- ② 医進プロジェクト

医師として社会に貢献したいという生徒の夢を実現するために、長期的な計画のもとで様々なサポートをしています。医療現場に出かける機会を設け、見学や体験、交流を通して職業観や受験を突破する強い意志を養うとともに、医療テーマについての出前講座を実施し、さらに小論文・面接の個人指導などのきめ細かい受験対策を行います。



「病院への職場見学」の様子
- ③ 東大茶話会

東京大学で学んでいる卒業生に本校してもらい、「慶進生と東大生による茶話会」を実施しています。先輩からは、合格を実現させた勉強方法についての助言や、東京大学での学生生活についての話を聞くことができます。また、文系・理系の志望に分かれ個別の相談会を行い、多くの質問に丁寧に答えていただけます。先輩に続けるよう、仲間とともにがんばれば、慶進生!



「慶進生と東大生による茶話会」の様子

●2024年度 進学関連行事の年間スケジュール

進路部では毎年たくさんの進学関連行事を企画・運営しています。ここで、年間のスケジュールを紹介しますので、先を見通しながら、積極的に取り組むようにしましょう。 ※下記の日程については変更の可能性があります。常に最新の情報を確認してください。

4月16日(火)	小論文講座(ⅠS・Ⅱ全、Ⅲ希)	9月上旬	大学入学共通テスト 校内説明会(Ⅲ)
5月下旬	大学合同説明会 in keihin(Ⅱ、Ⅲ)	9月上旬	地元大学出前講義(Ⅰ～Ⅲ希)
6月 8日(土)	大学入試動向分析会(ⅢAS)	9月後半	学校推薦型選抜 校内選考発表
6月～7月	地元大学出張大学説明会(Ⅰ～Ⅲ希)	10月19日(土)	夢ナビライブ(Ⅰ)
8月 1日(木)	進路希望調査票提出(Ⅲ)	11月上旬	高大連携行事(ⅠG)
8月下旬	学校推薦型選抜校内選考学校面接(Ⅲ希)	12月上旬	共通テスト受験票配布&説明会(Ⅲ)
8月29日(木)～	校内実力テスト(Ⅲ)	(日時未定)	医学部出前講義、病院訪問、東大生との茶話会など

4月の進学スケジュール

- 6日(土) 進級式
- 8日(月) 高校始業式・入学式
- 9日(火) 中学校始業式・入学式
- 12日(金)・13日(土) ベネッセ総合学力記述模試(Ⅲ)
- 16日(火) 小論文講座(ⅠS・Ⅱ全、Ⅲ希)
- 20日(土) 進学ガイダンス(ⅠA)
- 20日(土) 進学ガイダンス(ⅠG)

